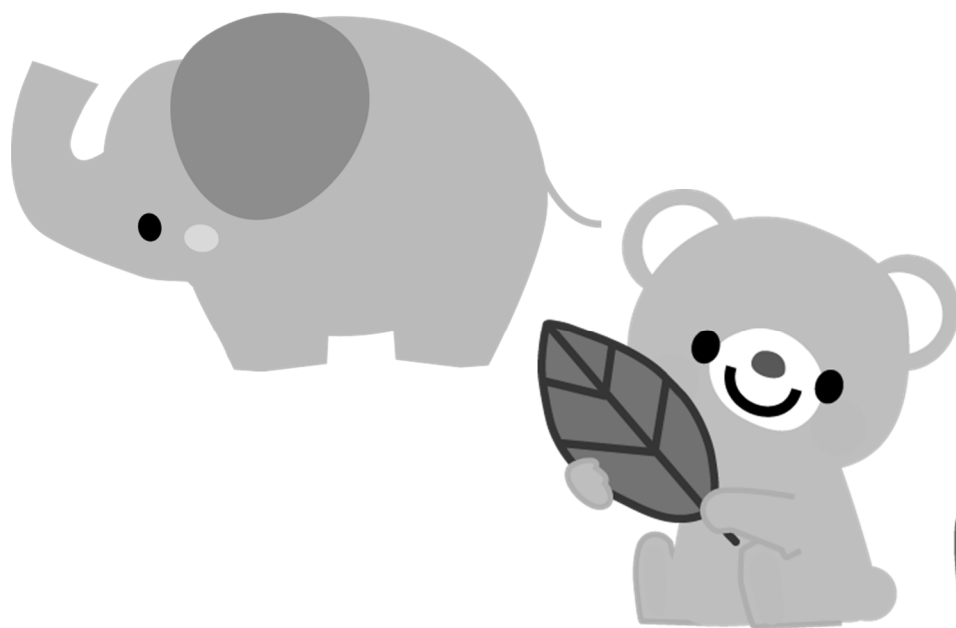
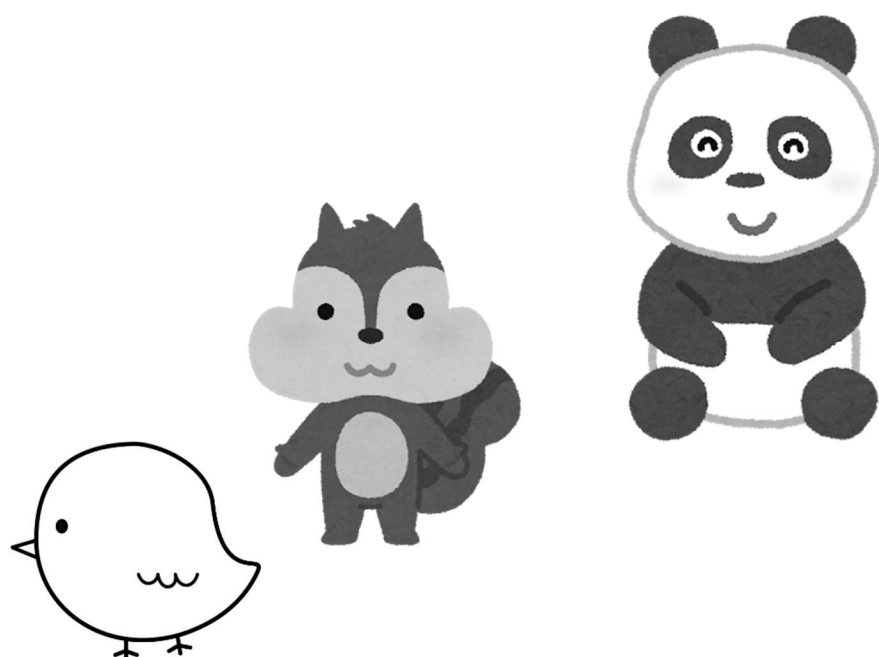


認定こども園片浜桜



2026 細則



認定こども園 片浜桜

細則 目次

- 1 生活時間
- 2 服装 着替え
- 3 持ち物・約束
- 4 持ち物(補足)
- 5 送迎時の注意事項 (車)
(駐車場案内図)
- 6 園児の居場所 朝
- 7 " 帰り
- 8 雨の日 (プレスクール)
- 9 正門の施錠について
- 10 年間活動における学齢に応じた運動種目の導入
- 11 日々の運動の『発表』大会について
- 12 (運動発表大会を除く) 行事の駐車場利用申込について
- 13 英語教室
- 14 園服・体操服その他学用品を購入したい時
- 15 (満3歳以上) 出席カード(シール帳)の取り扱い
- 16 「はいチーズノート (連絡帳)」について
- 17 1号認定 長期休業中の預かり (希望) 保育

- 18 行事の考え方 写真業者
- 19 外部のイベントへの参加

- 20 その他 (食事関係)

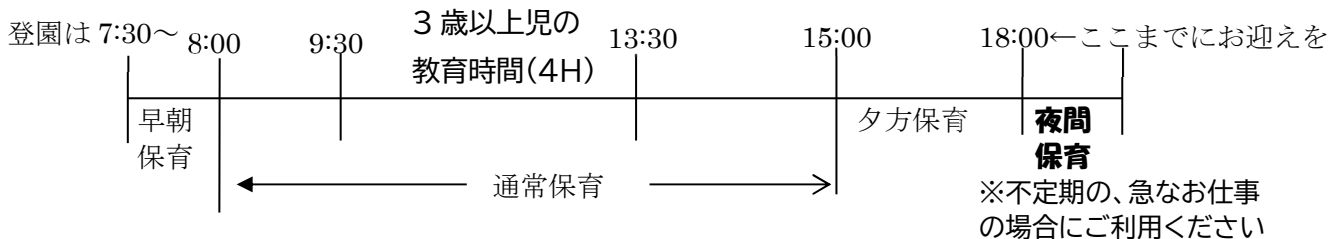
2026年度 保育料引き落とし日年間計画表
登園許可証明書

1 生活時間

園の開所時刻 7:15 ~ 18:45 (土曜は18:15)

開所 7:15

閉所 18:45



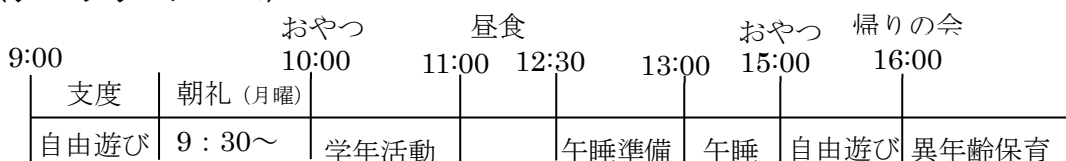
早朝・夕方・夜間保育の時間帯は、全園児お預かりして保育できますが、認定区分によって延長保育料金が発生します。(重要事項：預かり/延長保育)
早朝・夕方・夜間保育は職員が交代で担当し、異年齢合同保育をします。

おやつは2号・3号認定園児と、預かり(有料)保育希望の1号認定園児に提供します。8:00~15:00から教育時間4Hを除いた滞在時間は、1号認定園児の(無償)預かり保育時間の扱いです。

標準的な一日の流れ

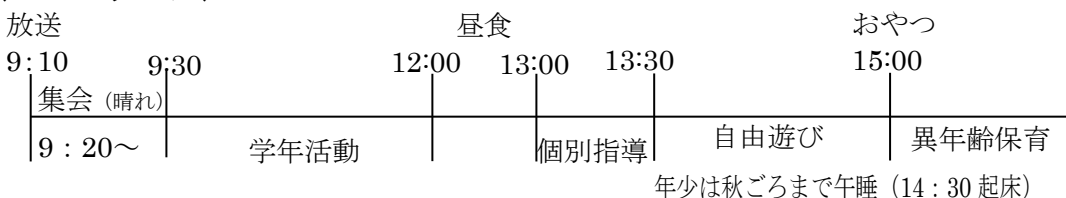
朝7時前に起床、夜20時ごろには就寝できる(早寝早起きの)習慣をつけましょう。身体や髪はいつも清潔な状態で登園してください。

(ナーサリールーム)



子どもは自分自身で発達する力を持っています。無限の力を秘めた素晴らしい力です。子どもたちが情緒の安定した生活を送る為には、基本的な生活のリズムを確立することが大切です。ナーサリールームでの生活は「8時間以内」が適当です。ご家庭ではTVやゲームから離れ、絵本と一緒に読んだりスキンシップをより多く取ることをお勧めします。

(プレスクール)



年少は秋ごろまで午睡 (14:30起床)

プレスクールでは朝の館内放送9:10を「きちんと座って聴ける」ように指導します。

全園児、遅くとも自分で9:00までに支度を済ませられるように登園しましょう。

お子様が 朝の身支度(※)をひとりで整えるのに 何分かかかるか、把握していますか？

※学年にもよりますが、必要なものを鞆から出して所定の場所に置く、シールを貼る、その他落ち着いた気持ちで活動を始めるためにも、遅刻しないようにしてください。

2 服装 着替え

まず最初に大事なこと！

朝食は必ず食べ、排せつをすませてから登園する習慣づけをしましょう。
長い髪はゴムでまとめましょう。前髪も、目にかからないようご配慮ください。
爪は週1回切ってください。もちものすべて **ひとつずつに記名**をしてください。

記名がない持ち物（落し物）は、原則2週間で処分します。また、持ち主が分かっていて名前がないものについて、職員が保護者に記名のお願いをしてもなお名無しの場合には、園の裁量で「油性ペンで記名」をさせていただきます。

園のルールについてはその時々学年のたより等でも徐々に説明していきます。

何かあれば『はいチーズノート』で、お気軽に担任までお問い合わせください。

登園時の服装 ～登園の服装がそのまま活動服です～自宅から着てきてください

全園児、**下は必ずハーフパンツ、または ロングパンツを着用してください。**

ズボンの丈は長すぎると踏んで危険です。内側に折り上げて裾上げをしてください

- ①ひよこ・りす（私服） 黄色遊び着（ひよこ組は、ありません） + 私服
靴下 毎朝、（登園時に履いてきたものを脱いで）靴の中に入れて、下駄箱に置く

遊び着は洗い替えの為2枚以上あると便利です。

内側の名前タグに油性ペンで記名、お子様が自分でわかる目印に左ポケットに好きなマークを一つ付けます。背中に飾りはつけないでください。りす組遊び着には左胸に「名前シール」をアイロンで貼り付けて記名してください。（縫い付けると更に取りにくくなります）

- ②ぱんだ（制服） 桃色遊び着 + 体操服（下記参照）

- ③プレスクール（制服）

購入したらすぐに記名しましょう。名無しは取り違え・紛失の元です。

園服（冬は紺色・夏は水色のセーラー襟服）

体操服（半そで・長袖ジャージ・ハーフパンツ・ロングパンツ）

園帽子（冬はフェルト帽・夏は麦わら帽）

気温湿度等に合わせ、暑ければ「園服はなしで、体操服のみ」や「下着シャツと夏園服」など、寒ければ「体操服ジャージの上に冬園服」（一番上が制服になるよう下に着こむ）など、各ご家庭で工夫をしてください。

当園の制服は安全確保の観点から導入されています。動きの活発になる年齢から、私服（特にスカート）の着用は、園での活動には適しません。

現在の身長より「小さな」サイズの衣服を着ている場合は買い替えをお願いします。
穴あきの衣服は繕ってください。5×5センチ以上の当て布が必要なら買い替え時です。

(ぱんだ組以上) **名札は左胸に、毎日つけます。**

(全園児) **くつの名前は、かかと部分(下駄箱に置いたときに見える)に書いてください。**
サンダル・ひも靴は不可(こどもが遊ぶ時に引っかかったり、踏んで転んだりするため)。

着替え(下着)の用意 ～年齢によって異なります～

必要な時にお子様の下着(おむつやパンツ)が用意されていない場合は、園の買い置きを「**実費買い取り**」していただきます。

おむつ交換に際し、プレスクール園児は家庭で処理していただきます(※)ので持ち帰り用のビニール袋をご用意ください。(ナーサリールーム園児は園内で処理します。持ち帰りありません。)

(※)プレスクールの学年では、園児は基本的に布パンツで過ごして(**排泄が自立して**)いなければなりません。(万が一の粗相に備えて毎日かばんに下着(パンツ数枚)を入れておいてください。)まだ排泄が自立していない(紙おむつの)場合は、早急に、**ご家庭での、トイレトレーニングをなさってください。**

園に紙おむつを置く場合は要相談になります。担任にお声かけください。

汚れ衣服は園で水洗い程度したものを袋に入れてお返しするのが基本です。
ただし **感染症の蔓延防止のため「嘔吐」「下痢」「軟便」のついた衣類は水洗いせずに、そのまま袋に入れてお返しします。あらかじめご承知ください。**

着替え(下着以外)の用意 ～年齢によって異なります～

園置きする衣類については、学年便り等(担任の)指示に従ってください。

繰り返しますが「記名」がとても大切です。私服であってもサイズタグなどを利用して必ず「本人の」名前を書きましょう。薄くなったら書き直しをしてください。
おさがり服の場合は、兄弟などの違う名前が残っていないように注意しましょう。

プレスクールでは着替えが必要な場合は園のジャージ等を貸し出しますので、着替えを園に置くことは原則ありません。

貸し出し服は、洗濯の後、速やかに園に返却をお願いします。

★**土曜希望保育**(ナーサリールームで実施)を利用する**プレスクール園児**は、都度、着替えを一式(上着・ズボン・下着・靴下)持参する必要があります。

3 持ち物・約束

(ぱんだ組以上の約束) ~ご家庭でも自分のものは自分で持つ指導をお願いします~

~毎日のもちもの：ご家庭で洗浄等をお願いします~

記名した**ハンカチ・ティッシュ**を毎日(ぱんだ組以上は必ずポケットの中に入れてください。外付けの(クリップで止めるような)ポケットは禁止です。

(学年によります)

- ・食事用**タオルエプロン**(洗い替えに3枚程度用意するのを推奨)…プレスクールでは不要

手提げ袋(35×45cmが目安)にレジ袋(A4サイズ以上)3枚とともに入れてください。

(レジ袋は束では入れないで、切り離して数枚を入れていただけると助かります。)

名前は持ち手近く(袋の上部)に大きく「ひらがな」をお願いします。

タオルエプロンの作り方

- ①フェイスタオルを半分の長さに折る
- ②折り目近くを直線で縫い、ゴムの通し穴をつくる
- ③お子様に合わせた長さで輪になるようにゴムを通して結ぶ

- ・**水筒** 学年だより等の指示があったときに、もたせてください。
肩掛けの紐がついているもの(直飲み型、ロック機能があるものを推奨します。)

中身について：飲む用の場合は「水・またはお茶」

うがい用の場合は「お茶」とします。

温度は「常温」が園のきまりです。

夏場の暑い時期に限っては冷蔵庫で冷やした程度の温度のものを可としますが、冷えすぎてお腹を壊さないようにするため、氷は入れないでください。ぱんだ組以上の園児については登降園時に園児が自分で荷物を持ちます。かばんに入れるか、斜めにかけて両手が空く(万が一の時も首がしまらない)ようにご配慮ご指導ください。

~週初めに持参 週末に持ち帰りするもの~

- ・**カラー帽子** 名前をひらがなで、3か所に「直に油性ペンで」かきましよう

①本体の名前欄 ②色の面「たれ」の下の方 ③白い面「たれ」の下の方
(ひらがなの読めない)ぱんだ以下園児は、目印をひとつ②の名前の横につけましよう

- ・**うわばき** かかとにひもでループをつけると、一人で履きやすくなります。

・・・名前は上から見える「甲」と下駄箱で見える「かかと」の2か所に

- ・**お昼寝する園児の支度**

ひよこ/りす/ぱんだ・・・お昼寝布団とパジャマ および それぞれにまとめる袋

うさぎ2号認定・・・バスタオル2枚(1枚マットに敷いて横になり1枚を上には掛けます。

パジャマは不要。午睡は秋頃まで)と持ち運び袋(★)

★タオル専用(通園バックとは別)の「手提げ」/巾着型は不可：園児が自分で持ちにくいため

なお「お昼寝布団」は年長(ぞう)組の『宿泊教室』まで保管することを推奨します。

～毎日のもちもの～（ぱんだ組以上）

・通園**かばん**（背負い）は、家（車で送迎の場合でも駐車場）から**園児が自分で背負い**歩かせるようにしましょう。かばんの名前は「背中のラベルと底面」にひらがなで書いてください。（底面はラックに置いたときに見えます。園児に文字を読ませる目的があります。）

- ・通園**バック**（手提げ 35×45 cmが目安：(★)）は、**いつも園に保管**します。名前は持ち手近く（袋の上部）に大きく「ひらがな」でお願いします。
(★) 食事用エプロンが必要な学年では、持ち運びに毎日使う袋とは別に、ご用意いただきます

大きさはB4（粘土板や、年中以上の園児が使用する自由画帳サイズ）の物品が、楽に「横向き」に入るもの。子どもが持った時に引きずらないよう、縦向きは不可。園から制作物等を持ち帰る時などは**園児自身**が持つようにご指導ください。家に何かを持ち帰ったら中身を出し、**翌日また、園児に持たせてください。**

- ・**うわばき**は、つま先に1センチほどの余裕があるものをご用意ください。持ち運びには「うわばき袋」が必要です。週初めにかばんに入れて、（または袋を手を持って）登園するようご指導ください。

- ・**給食セット**（スプーン・箸・フォーク・コップ）

昼食時に使用するコップは 各ご家庭でご用意ください。

自分で蓋の開け閉めができる3点セット（スライド蓋）を推奨。なければ巾着袋に、直に入れてください。巾着袋は出し入れをお子様ができるものをご用意ください。キルティングのような厚手の生地は不向きです。

ぱんだ組では、「箸」は不要です。

プレスクール園児では、「箸」を使える子でも、お皿の形状でつかみにくいことがありますので、**スプーンは必須**とします。

★お楽しみ弁当の日は、おかずを持たせてください。

献立表は毎月配信されます。（不要な紙の配布はいたしません）

（プレスクール）

主食 (★) おにぎりなどラップに包んだだけでは名前が書けないので**不可**、ラップに包んだ状態で、必ず記名した容器に入れましょう。

(★) ナーサリールームでは全園児に主食提供しますが、1号認定園児には別途費用がかかります。

歯ブラシ・うがい用コップ（うがいコップは園で用意：年少で時期を見て配布）

「歯ブラシうがいコップ」は、「主食」とは**別に**「巾着袋」などに入れて、毎日かばんに入れてください。

4 持ち物（補足）

【毎学期始まりの持ち物】

クレヨン・マーカー等の学用品・・・毎学期終わりに持ち帰らせますので、不備（記名）確認し、次の学期始まりにまた少しずつ**本人に持たせて**ください。（数日に分けてもたせてください。置き場などはクラス担任がその都度子どもに教えていきます。）

【6月末ごろ～】水遊びセット：水着・タオル・サンダル

（防水の）プールバックに入れてください

（プレスクールでは ★ゴーグル・水泳帽は不要です）

水着の形状 子どもが自分で脱ぎ着できるもの

肩紐がある場合は「どこに手を入れたらよいかわからなくなるような複雑な形状ではないもの」を選びましょう。（ラッシュガードも着用可ですが、全てに記名をしてください）

タオル 中央に紐で『ループ』をつけてください。

大きさはラックにかけたとき下につかないもの（フェイスカク程度）です。

バスタオルは大きすぎて、こどもの手に余りますので不可とします。

上着：フード付きの上着は、禁止です

（プレスクール）

冬場でも、**園服が一番上**の着衣になることが原則です。

園服の『中にたくさん着こんで』登園しましょう。

どうしても寒い時期の登降園時に限り、私服の上着を許可しますが、**園服を使わず、安易に私服を着ることはやめてください。**

私服で羽織ってくるものは、保護者にお持ち帰りいただきます。（迎え時にまたお持ちになってください。）迎え人が違う等、対応に困るときは園内に置きますが、遊びの時に着用することは原則いたしません。

脱いだ私服はフックにかけて管理します。

首(☆)の部分にひもで『ループ』をつけて
いただくとありがたいです。



5 送迎時の注意事項（車）

駐車場利用時の事故・盗難その他について園は一切の責任を負いません。

駐車場での約束：お互いの譲り合いを心掛けること。

場内では最徐行をすること。

車を離れる際には必ず施錠すること。

場内でお子様を遊ばせないこと。

車内にきょうだいのお子様を乗せたままにしないこと。

車内に貴重品を放置しないこと。

駐車場での保護者の立ち話は、往々にして園児から保護者の目が離れることになりますので大変危険です。慎んでください。

駐車場の土地は、持ち主の方のご厚意で、園がお借りしているものです。近くにある植物その他をお子様に触らせないように、保護者様からご指導願います。

送迎時の注意事項（全家庭）

園児を敷地内に入れるところまで、必ず保護者がつきそって、**登降園時刻を電子打刻**してください。園児の安全のためのご配慮をお願いします。

園児だけで駐車場から歩かせて保護者が後から追いかけることや、小・中学生の兄姉に付き添わせて打刻をさせるなどはNGです。

兄姉（プレスクール）弟妹（ナーサリールーム）が在籍の場合は、2施設にきょうだい別々に登降園（保護者送迎）が必要です。

特例 どちらかを迎えに行く間にもう片方が有料の時間帯になってしまうという場合は、「**きょうだいの特例を**」と、事前にわかっていたらノートで、当日お迎えの時は口頭でお伝えください。申告が正当なもの（※）であれば延長代金を免除する対応をしますので事故のないよう慌てずにご移動をお願いします。

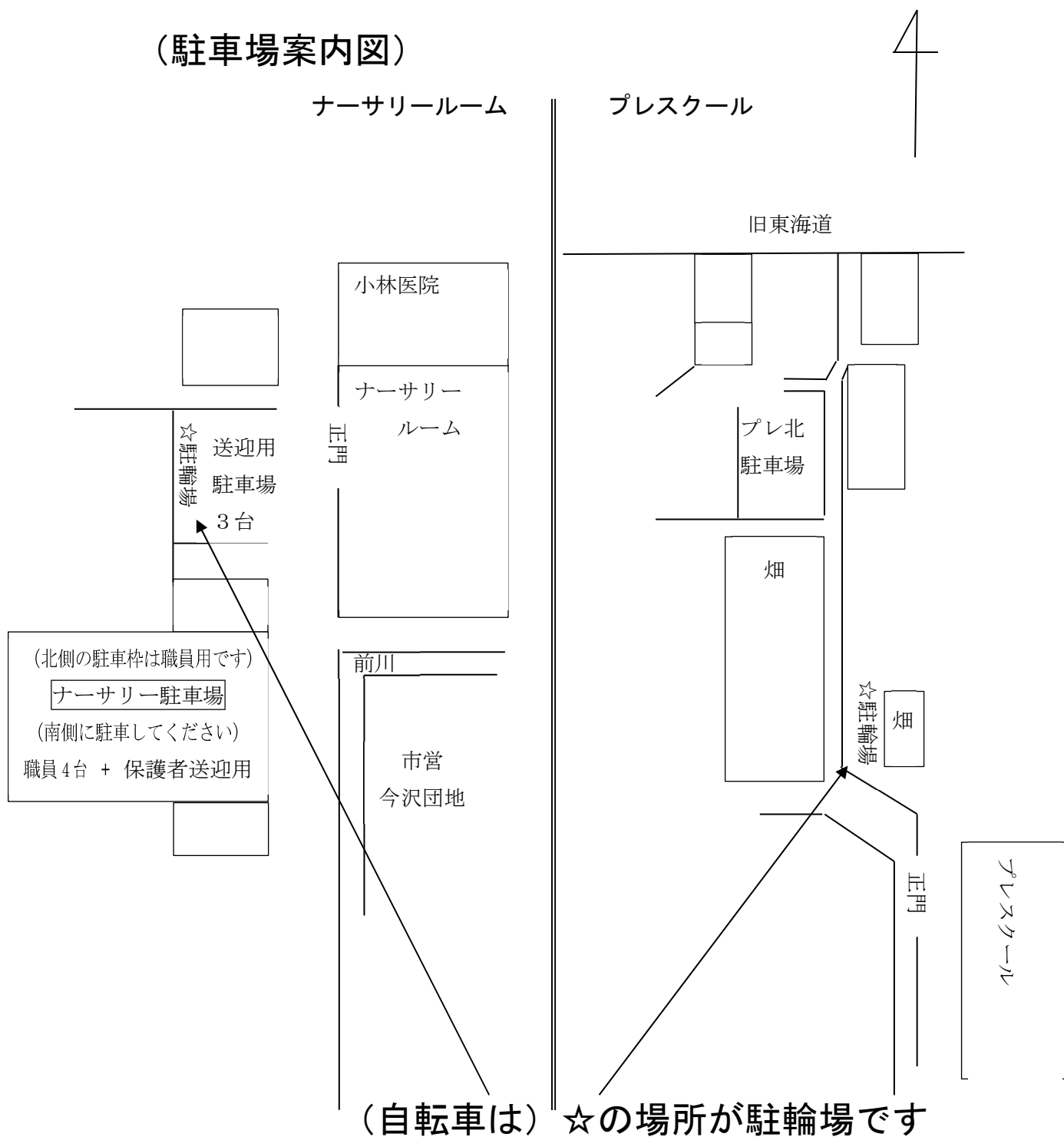
（※）先の打刻から20分を超えて遅くなるお迎えは、特例の対象外となります

ナーサリールームへ送迎をする方へ

短い時間だからと、門の前の道路に横付けして停車することは、門から出入りする園児が影にかくれることもあり、大変危険です。

南側道路向かいの 大駐車場をご利用ください

(駐車場案内図)



16歳以上の運転者は、「幼児用座席を設けた」普通自転車に小学校就学の始期に達するまでの者を1人に限り乗車させることができます。

自転車に乗る時は、「自転車安全利用五則」を守りましょう。
車道が原則、左側を通行／歩道は例外、歩行者を優先／交差点では信号と一時停止を守って、安全確認／夜間はライトを点灯／飲酒運転は禁止／ヘルメットを着用

以下も「交通違反」になります。十分ご注意ください。
並進通行／ブレーキ整備不良／反射器材の未着装／携帯電話の使用／イヤホンの使用／傘さし運転

6 園児の居場所（朝） どの時間帯でも登園時刻を記録してください

開門は 7 : 1 5（早番職員の出勤時刻です）

準備時間(7:15~7:30)の間に登園する場合は事前申告をお願いします。

登園は原則 7:30 以降 早く着いた場合は門の外でお待ちください。

早朝 7:30~8:00 全学年の合同保育をします

荷物を置いてから、実施部屋まで保護者が子どもを送ってください。

担任に渡すものなどがあるときは早番担当の職員に言づけてください。

荷物置き場…廊下のラック（ナーサリールーム） 2F （プレスクール） 1F

通常の登園

8 : 0 0 ~ 8 : 1 5

8時からしばらくは早朝保育に登園した子どもたちと担任の**移動の時間**です。

この時間帯に登園した場合は、お手数ですが、その時々動きに合わせて「合同保育の部屋」「各教室」どちらかの、然るべき場所へ園児を送り出していただきたいです。

8 : 1 5 以降

担任は 各教室で 園児が来るのを待っています。

年少までの園児は、保護者が付き添ってお部屋へ送り出してください。

年中以上は 西玄関から一人で教室へ歩いていくのが原則です。

※どうしても口頭での伝達が必要なご用件は室内に上がっていただいて、担任とお話してください。ただし、園児から目を離す時間を減らすため、できるかぎりノートでの連絡を基本とし、お話は手短にお願いします。

※薬（投薬依頼書のある場合に限り）は、必ず職員に手渡ししてください。
子どもに持たせないでください。

※集金は、保護者から職員へ手渡ししてください。

（プレスクールのみ）「入っている」ことを確実に伝達（ノート連絡も可）をいただければ、かばんに入れて「子どもに自分で出す」練習をさせてもかまいません。

（プレスクール ぞう組）

日中は東園舎の下駄箱を使っていますが、帰りは必ず西園舎玄関から出ていきます（**前日の帰りに脱いだうわばきは西園舎玄関にあります**）。うわばきを西園舎下駄箱から手にとり、園庭（雨なら廊下）を歩いて東玄関へ行きましょう。

7 園児の居場所（帰り） どの時間帯でも降園時刻を記録してください

違う保護者のカードや、携帯を使って打刻しないでください。

降園時の指導

「もっと遊びたい」という子が居ても「迎えが来たらすぐに帰る」ことを園では指導します。時間に余裕のある保護者でも、子どもの言うままに長々待つのではなく、子どもと「時刻を決めて遊んだあとは、気持ちを切り替えて帰る」約束をして、守らせるようにしましょう。

（プレスクールでの指導） 年少児や転入児等の場合、園児個々に『体力やその遊具を使う技能が身につくルールを覚えて安全に遊べる』と担任が判断するまで、園庭遊具の一部（特にボルダリング、ジャングルジムなど）を『使用禁止』としている場合があります。担任にご確認いただいて、保護者も**同じご指導**をお願いします。→13：30頃（正常日課）に帰りの会を終えたのち、午睡のない園児は園庭などで遊びます。園庭で遊べるのはおやつの前（15：00）までが原則で、以後の遊具使用は禁止です。

通常以降園

15：00 1号認定園児はここまでにお迎えをお願いします

（プレスクール）荷物は園児が自分で背負ったり、手に持って帰るように、お迎えに来た保護者の方が、よろしくご指導ください。

2号・3号認定園児と1号認定（要事前申し込み）預かり園児は「おやつ」を各教室でとります。

（プレスクール）

15：30頃から 全園児、基本的に西園舎2Fゆうぎ室で保育します
先に園児を迎えに来てから、荷物を取りに行ってください。

夕方～夜間預かり

16：00 2号・3号（短時間）認定園児はここまでにお迎えをお願いします
（ナーサリールーム）16時頃から全園児、基本的に1F西側の部屋で保育します
荷物を取りに行った後で、園児をお迎えに来てください。

18：00 全園児 原則ここまでにお迎えをお願いします

片付け時間(18:00~18:15)

プレスクールの閉門は18：15（遅番職員の退勤時刻です）

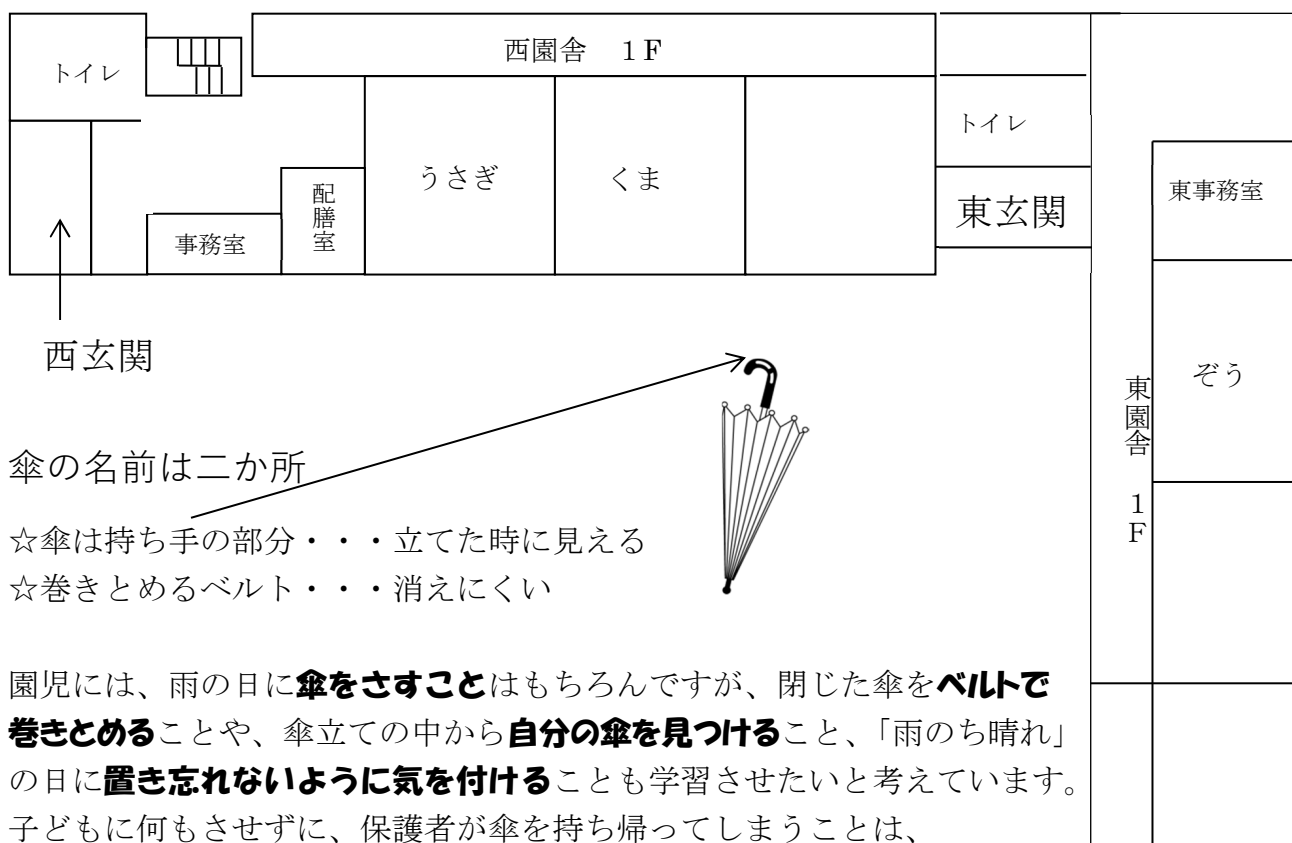
夜間延長保育(最長18:45まで)を利用する場合は、事前申告をお願いします。

8 雨の日（プレスクール）

傘立ては、通年西玄関に置きます。

傘がある日は、どの学年も西玄関から、教室に入って下さい。

（雨上がりの）晴れの日で、園庭がぬかるんでいる時は、足跡が園庭に残らないようにコンクリートの上を歩くか、西玄関から入りましょう。



傘の名前は二か所

☆傘は持ち手の部分・・・立てた時に見える

☆巻きとめるベルト・・・消えにくい

園児には、雨の日**に傘をさすこと**はもちろんですが、閉じた傘を**ベルトで巻きとめる**ことや、傘立ての中から**自分の傘を見つける**こと、「雨のち晴れ」の日に**置き忘れないように気を付ける**ことも学習させたいと考えています。子どもに何もさせずに、保護者が傘を持ち帰ってしまうことは、それらの機会を奪っていることとなります。よろしくご配慮ください。

合羽（かっぱ）は 原則「なし」です。

もしひどい雨の日などに着せてきたら、玄関で脱がせて持ち帰ってください。諸事情で合羽が園内にある場合は、帰りまで干し、当日持ち帰らせますので、記名を忘れずお願いします。

長靴の名前も大きくしっかりと

普段使わないものは、子どもたちも取り違えやすいです。ご協力ください。

ナーサリールーム園児に雨具が必要な場合は「合羽」です。保護者が管理してください

9 正門の施錠について

注意とお願い ～門は、開けたらすぐに閉めてください～

次の方がすぐに来るから、と、門を開けたままにすることは、防犯上好ましくありません。また、子どもが開いている門に走って行って、そのまま飛び出してしまうことを防ぐためにも、皆様のご協力をお願いします。

合わせて、子どもには勝手に門の外へ出ないことをご指導ください。

正門の開錠している時間

(ナーサリールーム) 『7：15～8：00』

(プレスクール) ①園児の登園時間ごろ 『7：15～9：00』

②1号園児の降園時間ごろ 『13：30～15：00』

③2号園児の降園時間ごろ 『15：30～17：00』

防犯の観点から、門はできる限り施錠しておくのが、園のきまりです。

一方で『チャイムを聞いてから開錠する』作業は、人の出入りの多い時間帯には繰り返し行うために、解錠ボタン付近に一人の職員が張り付くこととなります。業務が滞る一因となりますので上記時間帯には開けたままとさせていただきます。

門が施錠されているときは、インターホンで中の職員をお呼び出してください。不審者対応のため、機器上部の「カメラ」にお顔が映る立ち位置で、ボタンを押して「〇〇のお迎えです」と言っていただくよう、ご協力をお願い申し上げます。

門を出るときは、外に手を伸ばしてボタンを押してください

諸事情で解錠に携わる職員が居ない場合には、短い時間、門を開けたままにしていることがあります。インターホンに反応がない場合は、門を直接押して確認してみてください。

(プレスクール備考) 正門が開くと、連動している2F職員室ではチャイムが鳴り、今、門が開いたままであることが職員にもわかるようになっていきます。職員室の窓からお声かけさせていただくこともありますので、あらかじめご承知ください。

10 年間活動における学齢に応じた運動種目の導入

目的：運動による体内エネルギーの活性化・体力向上・精神面の強化

できる「喜び」、努力した「自信」が「やる気」につながる好循環の確立

幼児期の発達の伸びの著しさを「運動」から「脳の発達」にまで活かす

種目	満3歳児 (ナーサリールーム)	3歳児	4歳児	5歳児
スケーター	3輪 自由に	3輪 トラック一周	2輪 トラック一周	
はんとぼう	先生の補助で頂上にタッチ		1人で頂上へ タッチ	1人で頂上へ タッチ(靴のまま)
マット	横転がり	横転がり 手つなぎ横転がり	前転 手つなぎ横転がり	前転連続3回 後転
平均台	個々の発達に合わせ、ロープから徐々に難しい幅や高さに挑戦 下を見ずに足の裏でロープや台の幅を感じて摺り足で進む			
なわとび	おおなわへび	まわしてピョン	2とび	1とび 2とび あやとび うしろとび
とびばこ	長とび箱	小とび箱 長とび箱	3段 4段	4段 5段
てつぼう	ぶらさがり(猿 or みのむし) ひこうき(腕支持) 補助あり 逆さぶらさがり (ロープウェー)	とび乗り ひこうき(腕支持) 前回り忍者降り	前回り忍者降り 逆上がり	足抜きまわり 前回り忍者降り 逆上がり(連続)

(プレスクール)

サッカー教室：毎週木曜日 午後13:00～14:00頃

対象は年長児 (月末木曜日は年中児)

講師・・・小川正法コーチ

スイミングスクール：毎週水曜日 午後13:15頃スイミングバスに乗車

対象は年中・年長児(希望者のみ・有料)

終了後は各家庭へスイミングバスが送迎

(1号預かり申込園児および2号認定園児の希望者は

園に戻って保育を可とする)

園職員はスクールへの付添いはしません。

1 1 日々の運動の『発表』大会について

概要：毎日の運動活動の中で、子どもの目標となる「発表会」を種目ごとに予定しています。1年間に全6回、どの大会も平日でAM9：30～開始、長くかかっても1時間程度で終わります。

この時間は保護者の見学を可とします。ご都合のつく方においていただき、園児が大会ごと様々な運動に挑戦する姿をごらんいただきます。わが子も友だちも、のお心で温かく応援いただけると園児の励みになります。どうぞよろしくお願ひします。(ナーサリールームでは2歳児(ぱんだ)学年のみ実施です。全ての運動を保育時間内にいたしますが、保護者の見学は7月以降とさせていただきます。)

雨天の場合、マット平均台のみ、室内で実施です。他の大会は残念ですが、「参観なし」となり、園児のみで直近の晴れた日に実施します。(プレスクール) 確約はできませんが、次の大会の時に保護者に披露できる場合もあります

大会名	大会実施予定日		大会名	大会実施予定日	
	ナーサリールーム	プレスクール		ナーサリールーム	プレスクール
スケーター	5/25(月) 見学なし	5/8(金)	なわとび	12/17(木)	12/8(火)
はんとうぼう	6/22(月) 見学なし	6/9(火)	とびぼこ	1/28(木)	1/21(木)
マット&平均台	7/9(木)	7/2(木)	てつぼう	3/4(木)	3/11(木)

駐車場は、園児自宅が『今沢校区外』のご家庭のみ利用可(申し込み不要)です。今沢校区内の方は徒歩でご来園ください。**違反駐車があると枠が足りなくなりま**
すので、各ご家庭で(祖父母などにも)よくご連絡をお願いします。

2026年度 運動会駐車場の予定 AM8：00～ 満車になり次第打ち切り

	実施予定日	雨天のとき	駐車場申込受付開始日	役員先行受付
運動会	10月9日(金)	翌日に延期	10月2日(金)	9月25日(金)

備考：さくらまつりについては、運営する役員は先行受付日を設けて優先とします。(その他行事でも、役員優先が必要な場合には別途通知します。) どの行事も、一般の受付日以後の申込は、役員であっても優先できません。ご注意ください。

1 2 (運動発表大会を除く) 行事の駐車場利用申込について

対象：原則として園児の自宅が遠方（今沢校区外）にあり、徒歩での移動が難しい家庭。駐車台数は各家庭1台のみとします。もし、スペースが空いていたとしても、住所が今沢校区内の方は原則、お断りしています。事情のある方はご相談ください。

申込方法：行事ごと、(事前に) 通知された日時以降に、申し込む。

電話連絡は AM 8 : 0 0 ~ 055-966-5351 (ナーサリールーム)

055-966-6349 (プレスクール)

満車になり次第 または 行事前日の正午に打ち切り

ご注意ください！

職員の電話対応が難しいため早番の時間帯には(口頭でも)受け付けません。

「はいチーズノート」では、(先着順がわからなくなるため)受け付けできません。

受付は、担当職員が確認した時をもって先着順とします。

お電話の際は長いコールでお待たせすることもあると思いますが、どうぞご容赦願います。

申込を受付けた家庭には、前日までに駐車許可証が配布されます。

※役員は原則優先

行事により、役員のみが申し込める先行期間を設定することがあります。

役員の仕事の都合上、役員園児の自宅が今沢校区内であっても、駐車場を優先利用する場合があります。

①役員先行受付では『はいチーズノート・口頭』の利用申込を可とします。

一般申込日以降は 役員優先は無く、他の方と同様に電話や口頭での、先着順になります。

②誤って今沢校区の方が申し込まれ、担当者が受け付けたとしても、のちに校区内と分かった時点で、お断りさせていただきます。

当日の駐車券提示：車のフロント（見えるところ）に「駐車許可証」を置く

(敷地に入る時に確認する場合があります。その場で出すのではなく家を出るときから、

見えるように提示してきてくださると入口が混雑しません。ご協力ください。)

お願い：当園の駐車場は、

①ナーサリールーム (ナーサリー園舎の少し南、道を挟んだ広い空き地) 駐車場

②プレスクール北 (旧東海道沿：30台以上駐車可)

③プレスクール南 (5台：旧国道から入る。入口と道幅が狭い)

の、3か所です。指定された場所をお確かめください。

また、ご家族の方などが、決まりを知らずに勝手に駐車することのないよう、各ご家族で駐車場利用のきまりの伝達を、お願いします。

1 3 英語教室

目的：今後、国際社会の一人として巣立っていく子どもたちに、英語の世界と自然に接する機会を設け、異文化とのふれ合いを初めて体験する、加えて、英語に耳が慣れる環境をつくっていくことを、目的とする。

対象：年中（4歳）児・年長（5歳）児

実施場所：認定こども園片浜桜 プレスクール

実施時間：不定期の月曜日（年間20回）

第1グループ 9：40～10：10

第2グループ 10：15～10：45

第3グループ 11：00～11：30

講師：平井 由梨佳（ひらい ゆりか）講師

内容：歌・ゲーム・遊戯等、幼児が最も自発的に行動する「遊び」を学習の一手段に取り入れながら、ピクチャーカード等も使用し、クラス全員が楽しむ時間となるよう、講師により考えられる。

費用：講師（1時間単価 12,500円：諸事情により変動有）×年間20回
その他（教材使用料金・消費税等）は保護者会費・運営費等で一部補助

園児一人当たりの月額（600円）は、保育料と一緒に口座引き落とし
※教材費の一部は園が負担

未実施だった場合の返金：園のやむをえない事情で実施できなかった場合は、回数に応じた返金措置をとる。個人の体調不良その他による欠席は、返金の事由に該当しない。
返金は、年度末に一括して行う。

1 4 園服・体操服その他学用品を購入したいとき

申込方法：連絡帳に記入し、担任へ提出

支払い方法：園からの請求後 できるかぎり速やかに（原則購入品と引き換え）
2026年度の価格（業者の価格改定等があった場合は、変動します）

冬 園服 100～140	5280 円
冬 帽子(フェルト) S～LL	2720 円
体操服(半袖)100～140	2530 円
ハーフパンツ 100～140	2420 円
体操服(長袖)100～130	4400 円
140	5280 円
ロングパンツ 100～130	3850 円
140	4620 円
夏園服 (2025 価格)	3600 円
夏帽子 (むぎわら) S～LL(2025 価格)	3200 円
カラー帽子(たれつき)	1000 円
メッシュケース(L 字ファスナー)	300 円
領収袋(チャックつき)	220 円
名札さくら型	160 円
カードケース(紐ブルー)	150 円
通園リュック	4290 円

その他の学用品（自由画帳やクレヨンの補充など）の価格については、購入希望時に、担任へお尋ねください。

園から業者への発注後、納品までに少し時間（1～2週間程度）がかかります。少し余裕をもってお申込みいただくことを、お勧めします。

15 (満3歳以上) 出席カード (シール帳) の取り扱い

目的：園児の教育日数に関する記録をする

教育日数とは、1年間に教育した総日数で、原則として幼保連携型認定こども園教育・保育要領に基づき編成した教育課程の実施日数と同日数であり、同一学年の全ての園児について同日数であることと定められています。

概要：園児が登園したら、出席のシールを貼る。
毎月末に、担任が出欠席の数を記載する

園児にとって、登園したらシールを貼る行動が毎日の規則正しい生活の一環であり、数字（日にち・曜日）への興味をもつ、きっかけにもなる。

日数の数え方：(上記「教育日数」の定めにより)1号認定園児の登園日を基準として数えます。

2号認定のみが登園する春夏冬休み期間は、シールが貼ってあっても、出欠の日数には数えません。

教育日数は、小学校への引継ぎ書類に記載される事項です。

お願い：毎日、通園かばんに、いれておいてください。

お子様がシールを貼り忘れていたり、担任の記載した日数に疑問等がある場合は、連絡帳でお問合せください。

お知らせ：担任は毎月末、シール帳に日数の記録をしますが、都合により当日に記載ができない場合は、園でお預かりすることがあります。

16 「はいチーズノート（連絡帳）」について

目的：園(担任)と保護者との相互連絡に用いる。交換日記ではありません。

※担任は返信を書く時間を長く取れない為「承知しました」一言で返す場合があります。保護者も簡潔な文章での記述をお願いします。

連絡方法：「はいチーズノート」に記載する。(9:00まで)担任は9:00時点で確認します。その後に記入された内容は、見落とすことがあります。

記載日：朝の**体温は毎日必ず**。

(ナーサリールーム) **体調把握のため、食事・排便その他も毎日ご記載ください。**

(プレスクール) **体温以外は、伝達する用件があったときのみ、ご記載ください。**

特に伝達事項がないときは、必要ありません。

返信方法：担任が記載し、当日(およそ15:30以降)返信を原則としています。

※内容によっては当日に返信できない場合があります。

※園からの伝達事項等を紙でお伝えする必要のあるときは、

おたよりケースに入れます。**毎日かばんの中を確認してください。**

記載内容の例：①急な欠席

※用事・旅行などで欠席することがあらかじめわかっているとき

…「○月△日(☆曜日)は××で休みます」

今日、明日、という表現は誤解のもと。月日・曜日を記載してください。

②帰りの動向変更 ※普段迎えに来ている人たちがう人物が来るとき

(◎◎にはお迎えに来る人物の名前と続柄：叔母、知人などを記載)

…「○月△日(☆曜日)のお迎えは◎◎です。」

お迎えの方には、園が作成したQRコードを事前にお渡しのうえ、

・カードケースを首にかけてご来園いただくこと、

・登降園時刻の記録をすることを、ご家族からお伝え願います。

③質問事項(園児のこと・園の行事等についてわからないことなど)

園からは書面ではない形でお答えする場合があります。

④その他必要と思われる用件(延長利用申込・スイミング欠席など)

はいチーズノートで予定(自由記入欄に理由記載の)登録があれば当日の入力は不要です。

諸事情により**手渡し提出する物**がある場合は いずれかの方法でお願いします。

①保護者から担任(または他の職員)へ、直接手渡しする

②保護者が園の玄関で 園児本人の手に持たせて送り出し提出させる

③保護者は園児の通園かばんに入れ、園児本人がクラスで提出する

年長(ぞう組園児)には、なるべく「提出物は自分で出す」習慣をつけさせたいですが園児本人の出し忘れなどで担任が気づかないことがあります。提出を子ども本人に言い含めた上で、更に、職員に提出物があることをご伝達ください。

17 1号認定 長期休業中の預かり（希望）保育

目的：長期休業中の保育を必要とする園児の養護

対象：1号認定園児

期間：長期休業（夏休み・冬休み・春休み）中の平日
お盆・お正月・年度初めの一定期間を除く

場所：園児毎の 在籍している施設

登園方法：保護者による送迎

登園児の服装：園服・体操服着用

保育時間：7：15～18：45

料金：早朝 7：15～8：00 100円／日
昼 8：00～15：00 500円／日
夕方①15：00～17：00 300円／日
夕方②17：00～18：15 200円／日
夜間 18：15～18：45 300円／日

料金の上限はありません。月ごとにかかった費用を翌月請求します。

※条件を満たす対象の世帯が、市に申請をすると無償化される場合があります。

⇒「新2号」と言います

給食：提供あり

（決められた期日までに費用をそえて申込が必要/1食400円

預かりキャンセルでも返金なし）

おやつ：提供あり（15時ごろ）

持ち物：給食セット・水筒

カラー帽子・うわばき（通常と同様、かばんにひとまとめにする）

夏季は、水遊びの支度

（学年ごとの）お昼寝に必要なもの…3歳（年少）以下の園児のみ

その他、学年毎のたよりによる

保育の内容：学年ごとの保育を基本とするが、人数が少ないときは縦割りの
異年齢合同保育。

学年ごとの課題がある場合、その取り組みも園で行うことがあります
が、保護者にも「家庭学習の支援」（就学後に必ず必要になります）に
慣れていただきたいと思います。出来る限りのご協力をお願いします。

18 行事の考え方 写真撮影業者「はいチーズ!」について

当園では、園児の育ちを助長する目的で、たくさんの行事を計画しております。親子遠足・運動会・ゆうぎ会・保護者参観日においては保護者様のご来園が「必須」ですが、その他行事の全てに参加を強制するものではありません。

例えば「運動発表大会（スケーター・はんとうぼう その他）」は本来、**園児の日常生活のひとつで、活動の区切り**として設定しているものです。園児がご参観の皆様の声援を受けることが「努力する」一助となることや、保護者からの「見についていいですか？」との問い合わせが多いことから『参観を可』としております。

年間予定の中からご都合に合わせて参観する行事を保護者様ご自身で選択し、お子さまの様子をご覧いただければ幸いです。来園の際は不審者との区別の為、園児QRカードを青い紐のカードケースに入れて身につけてください。

行事によりカメラマンに撮影を依頼します。年度ごとの登録で写真の選択購入が可能です。が、**撮影内容について、園ではお答えできません。**

19 外部のイベントへの参加

概要：園外の催し（外部団体等からの依頼があったものなど）に、作品を出展、または、園児が参加することがある。（園が、園児の教育の一助となると判断し、また地域住民との交流を深める意図をもったもののうち、日程その他の都合が合う場合に限る。）

これまで参加したことのある下記については今年度も依頼があれば実施予定です

イベント名	対象	およその時期	参加形態
今沢コミュニティー文化祭	今沢地区園児	11月文化の日	出展
防火ポスター展	年長ぞう組	11月中旬	出展

日程その他の詳細については学年のたより等で別途お知らせすることがありますのでご覧ください。出展した作品は、**基本的にイベント期間終了後に各家庭に持ち帰ります。**（共同制作物を除く。また、優秀作品等で外部団体に譲渡するものもあります。）

休日などに行われる園児「参加」のイベントについては、外部からの依頼を受けたのち、園が参加の可否を判断して通知します。もし通知があった場合は、ご家庭で参加・不参加をご判断ください。

20 その他（食事関係）

食材 献立等を見て、食べさせたことがないものがある場合は、必ずご家庭で事前に、少量で試してみてください。アレルギーのある場合は、必ず園にご報告をお願いします。給食の除去食対応には医師記載の「生活管理指導表」が必要です。（食材によっては対応できないこともあります。）

主食 ごはん、パンどちらでもかまいません。
年度当初は特に、環境が変わったことで食が進まなくなる子もいます。園は、できるだけ残さないように、と指導しますので、普段ご自宅で食べている量の5～8割程度から始めて、様子を見て足りなければ増やすようにしてください。

ふりかけ お手数ですが、ふりかけを使うときは、初めから

ご飯にかけて（もしくは混ぜた）状態で、もってきてください。

「なし」でもかまいません。袋が上手に開けられず、勢いあまってほとんど全部こぼす子も、多いです。また、名前を書かないものですし、可愛いキャラクターの袋が欲しくてトラブルになることもあります。

安全のために

お弁当箱 名前を必ず書きましょう。アレルギー等のある子が、偶然おなじ絵柄の友達と取り違えたら大変です。ふたにも、本体にも、給食袋にも、はしにもスプーンにも、全てに大きく書きましょう。

保冷剤 夏場のお弁当（主食・お楽しみ弁当）は、朝クラス毎に回収して園の配膳室で（クーラーで冷やして）保管します。個別の保冷剤は、子どもたちが遊んで口にくわえることがあり危険なため、使用禁止としています。ゼリーを凍らせたものなどを代わりにしてみてください。

（お楽しみ弁当の日）

ピック（つまようじ） 使用しないでください。

プチトマトなど

のどに詰まりやすい形状のものは必ず1/4サイズに切って入れましょう。

水筒 水分補給あるいはうがい用で園に持参している時は、その水筒を昼食時の飲料として兼用しますので、二つ持たせなくて結構です。

※普段と違う食材は、子どもも怖がって食べません。お楽しみ弁当だからと張り切らず、いつも食べている物を入れるように、心掛けて下さい。

口座振替日（年間計画表）

早めのご入金をお願いします。

(2026年)

R7年度最終	R7年度 3月分 (卒園児を除く)	4月6日(月)	<p>規約に基づき口座振替を行う</p> <p>金融機関:沼津信用金庫</p> <p>日にち:毎月5日 (土日祝日の場合は翌営業日)</p> <p>およそ1週間ほど前に、直前の営業日までに入金を促す内容の文書で金額等を通知する。</p> <p>1号認定園児が長期休業に入る場合はその前に通知する。 このとき、市町村から園への通知が間に合わず保育料が確定していない時は前月までの予測で発行する。 変更があった当該保護者には、改めて訂正金額等を文書で通知する。</p> <p>卒園児の3月分保育料等は、2月分にまとめて通知し、徴収する。</p> <p>口座振替ができなかった場合は、次月にまとめて徴収することを基本とする。 (保護者の申告により、次月を待たずに現金での納付を希望する場合は、事務に直接手渡しすることを条件として納付を受け付ける。)</p> <p>3ヵ月の滞納は退所要件となる。</p>
第1回	R8年度 4月分	5月7日(木)	
第2回	5月分	6月5日(金)	
第3回	6月分	7月6日(月)	
第4回	7月分	8月5日(水)	
第5回	8月分	9月7日(月)	
第6回	9月分	10月5日(月)	
第7回	10月分	11月5日(木)	
第8回	11月分	12月7日(月)	
第9回	12月分	2027年 1月5日(火)	
第10回	1月分	2月5日(金)	
第11回	2月分 卒園児は2月・3月分	3月5日(金)	
第12回	3月分 (卒園児を除く)	4月5日(月)	

登園許可証明書

保護者の方へ

こども園は、乳幼児が集団で長時間生活を共にする場です。感染症の集団での発症や流行をできるだけ防ぐことで、子どもが一日快適に生活できるよう、下記の感染症について証明書の提出をお願いします。症状のみで診断できる場合は病院での検査の必要はありません。必ず医師の指示に従ってください。下記に記載のない感染症（書面提出不要）の場合も同様です。

お医者様へ

当園では「学校保健安全法第 19 条に基づく『学校感染症』に該当する疾病を基準とし、罹患した場合は医師の『登園許可証明書』の提出を必要とする（※乳幼児が頻繁にかかるものを除く）」と定めております。お手数ですが、保護者からの依頼があった場合は、感染力のある期間に配慮し、子どもの健康回復状態が集団での園生活が可能な状態となつてからの登園であるよう、下記に記載の疾病および、その他必要と判断された疾病に対しての登園許可証明をお願いいたします。

〒410-0875 （ナーサリールーム）今沢 680-4
（プレスクール）沼津市今沢 65
幼保連携型 認定こども園
片浜桜 園長
TEL 055-966-6349

登園許可証明書

認定こども園 片浜桜 園長殿

園児氏名 _____

以下の疾病の症状が回復し集団生活に支障がない状態になつたので
_____年 ____月 ____日から登園可能と判断します。

_____年 ____月 ____日

医療機関

医師名 _____ 印

第一種感染症（ _____ ） エボラ出血熱、クリミア・コンゴ出血熱、痘そう、南米出血熱、ベスト、マールブルグ熱、ラッサ熱、ジフテリア、重症急性呼吸器症候群（SARS）、急性灰白髄炎（ポリオ）、鳥インフルエンザ（H5N1）

第二種感染症 百日咳 麻しん（はしか）

流行性耳下腺炎（おたふくかぜ） 風しん 水痘（みずぼうそう）

咽頭結膜熱 結核 髄膜炎菌性髄膜炎

第三種感染症（ _____ ）
コレラ 細菌性赤痢 腸管出血性大腸菌感染症 腸チフス パラチフス 流行性角結膜炎 急性出血性結膜炎

その他（ _____ ）